

知識科学に基づくイノベーションデザインセミナー

テーマ

「日本における CO2 排出削減に向けた技術開発の取り組みとイノベーションマネジメント視点からの考察」

講演者： 一般社団法人国際環境研究協会 CO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業
プログラムオフィサー 小坂 満隆 氏

日時： 令和3年12月10日(金) 15:30~17:30

実施場所： 知識科学系講義棟2階中講義室及びオンライン (WebEx)
参加希望者は、事前に下記 URL または QR
コードのフォームからお申し込みください。
申し込まれた方には WebEx の URL をお
知らせします。



【URL】 <https://forms.gle/ffwshaLxFMg64pwj7>

講演要旨：

地球温暖化による気候変動の危機を回避するため、温室効果ガスの削減が世界的な課題となり、国内外で様々な対策が進められている。日本では、脱炭素化に向けた革新的な技術の開発により、CO2 排出量を削減することが主要な取り組みの一つとなっている。こうした背景のもと、講演者は(社)国際環境研究協会に所属して、環境省のCO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業の推進をプログラムオフィサーとして支援している。本講演では、地球温暖化の現状、CO2 削減の技術開発に向けた各省庁の取り組み、地域循環共生圏の概念、CO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業を紹介する。そして、イノベーションマネジメントの視点から、こうしたグリーンイノベーションの課題について考察する。

講演者略歴：

日立製作所システム開発研究所所長、IDソリューション事業部長、北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科長などを歴任。北陸先端科学技術大学院大学名誉教授、復旦大学客員教授。主な著書に、Springer から共著のビジネスケーススタディとして Manufacturing Servitization in the Asia-Pacific(2016)、Entrepreneurship in the Asia-Pacific(2019)、Business innovation with new ICT in the Asia-Pacific(2020)などを出版。電気学会フェロー、計測自動制御学会フェロー、サービス学会などの学会活動。京都大学工学博士。

お問合せ先：知識科学系 教授 内平 直志 (Email: uchihira@jaist.ac.jp)